# 関東地方

名前

問1　日本の都道府県には、行政の拠点となる県庁所在地が定められています。関東地方において、県名と県庁所在地の名称が異なる組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2025年 秋田県公立入試 類似）

1. 栃木県 — 前橋市
2. 群馬県 — 宇都宮市
3. 神奈川県 — 相模原市
4. 茨城県 — 水戸市

問2　日本の都道府県の中には、県名と県庁所在地の名称が異なるものが多く見られます。関東地方に位置する群馬県の県庁所在地として正しい名称を選びなさい。（2017年 岩手県公立入試 類似）

1. 宇都宮市
2. 高崎市
3. 群馬市
4. 前橋市

問3　千葉県は、巨大な消費地である首都圏に隣接しているという立地条件を活かした農業が盛んです。2021年の統計によると、農業産出額に占める割合は野菜が35.9%と最も高く、次いで畜産が31.0%となっています。このように、大都市の周辺で行われる、新鮮な農作物を市場に供給する農業の形態を何といいますか。（2024年 山口県公立入試 類似）

1. 施設園芸農業
2. 近郊農業
3. 土地利用型農業
4. 促成栽培

問4　関東地方の東京都や埼玉県、千葉県などに広がる台地の表面を厚く覆っている土壌について説明します。この土壌は、富士山や箱根山などの噴火によって飛来した火山灰が長い年月をかけて降り積もってできたもので、酸化鉄の影響で赤色を呈しています。このような土壌を何と呼びますか。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. まさ土
2. シラス
3. 泥炭
4. 関東ローム

問5　香取市佐原の歴史的景観が形成された背景として、地理的な条件と歴史的な背景を組み合わせた説明として正しいものはどれですか。（2025年 埼玉県公立入試 類似）

1. 広大な平野を活用した大規模な稲作を推奨するため、幕府が農民の居住区として計画的に建設した集落である。
2. 利根川下流の小野川沿いに位置し、江戸時代に物資を運ぶ舟運の拠点として発展したため、商人たちの活気ある町並みが作られた。
3. 急峻な山々に囲まれた要害の地であったため、戦国時代の城郭建築を中心とした都市景観がそのまま残された。
4. 明治時代以降に海外貿易の拠点として開港されたため、西洋風のレンガ造りの建物が並ぶ港町として発展した。

問6　首都圏に位置するある県は、製造品出荷額が約12兆円と高く、農業産出額も1300億円を超える規模ですが、昼夜間人口比率が88.3%と100%を大きく下回っています。この数値が100%を大きく下回る理由として、最も適切なものはどれですか。（2024年 島根県公立入試 類似）

1. 県内の製造業や農業に従事する労働者が、定年退職により急減したため
2. 大規模な工業地域が県内にあり、夜間勤務の労働者が他県から流入するため
3. 他県から通勤・通学してくる人が、県外へ通勤・通学する人よりも多いため
4. 県外へ通勤・通学する人が、他県から通勤・通学してくる人よりも多いため

問7　地方別の農業産出額の構成を示した統計において、野菜の占める割合が約40%と極めて高く、花きも約8%に達している一方、米の割合が10%台にとどまっている地方があります。このように、大都市という巨大な消費地に近い利点を生かし、新鮮な野菜や花などを生産して出荷する農業の形態を何といいますか。（2019年 奈良県公立入試 類似）

1. 適地適作
2. 近郊農業
3. 促成栽培
4. 抑制栽培

問8　関東地方に位置する茨城県の人口動態と構成について述べた次の文のうち、現在の統計データが示す実態と一致するものはどれですか。（2021年 徳島県公立入試 類似）

1. 都心へのアクセスが極めて良いため、若年層の転入による社会増が続き、人口増加率がプラスを維持している。
2. 少子高齢化の影響により、人口増減率がマイナスを示すなど人口減少が進むとともに、高齢者割合が高まっている。
3. 大規模な住宅団地の開発が全域で進んでいるため、生産年齢人口の割合が全国で最も高くなっている。
4. 出生率が大幅に上昇したことにより、14歳以下の年少人口の割合が高齢者割合を大きく上回っている。

問9　地形図において、国道20号線を示す太い道路に対して、旧街道である甲州街道が直角に交わり、アルファベットの「T」の字のような形状で合流している地点があります。このような形状の交差点を何と呼びますか。（2019年 東京都公立入試 類似）

1. スクランブル交差点
2. 丁字路（丁字型交差点）
3. 十字路
4. 環状交差点（ラウンドアバウト）

問10　千葉県に位置する成田国際空港が、横浜港や名古屋港などの大規模な海港を抑えて、貿易額（輸出入額）で国内首位となっている理由として最も適切なものはどれですか。（2022年 三重県公立入試 類似）

1. 鉄鉱石や原油といった、日本の産業に不可欠な重量のある資源の輸入拠点となっているため。
2. 旅客数が日本で最も多く、入国者が持ち込む免税品の総額が貿易額に含まれているため。
3. 世界最大のコンテナターミナルを有し、大型貨物船による大量輸送のハブとなっているため。
4. IC（集積回路）や医薬品など、小型で軽量かつ高価な製品の取り扱いが多いため。

問11　関東地方の工業は、かつては繊維や航空機産業が中心でしたが、現在は電気機械や輸送用機械を中心とした構造に変化しています。このような工業の発展に伴い、工場が海岸部だけでなく内陸部へと進出した要因として、最も適切な背景はどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）

1. 内陸部の方が海岸部よりも地価が高く、ブランド力の高い製品を製造するのに適していたため
2. 地球温暖化による海面上昇の影響を避けるため、政府がすべての工場を内陸部に移転させる政策をとったため
3. 海外から輸入する鉄鉱石や石油などの原材料を、内陸部にある大規模な港湾で受け入れる体制が整ったため
4. 東名高速道路や中央自動車道などの高速道路網が整備され、製品や部品の陸上輸送が容易になったため

問12　東京湾の東岸に位置する京葉工業地域の工業出荷額の内訳について、他の工業地帯や工業地域と比較した際の特徴として正しい説明を次の中から選びなさい。（2017年 大分県公立入試 類似）

1. 石油化学工業を含む化学工業の占める割合が非常に高い。
2. 自動車を中心とした輸送用機械の割合が全国で最も高い。
3. 出版・印刷業の割合が非常に高く、都市型の工業が中心となっている。
4. 製糸業や紡績業から発展したため、繊維工業の割合が高い。

問13　東京都の南に位置し、相模湾に面するある県について述べた文として、統計上の特徴と合致する名称を選択してください。この県は京浜工業地帯の中核をなし、製造品出荷額等が極めて高い規模を誇る一方、水稲の作付面積はわずか0.3万ヘクタールと少なく、就業者数の約78パーセントをサービス業などの第3次産業が占めています。（2022年 愛知県公立入試 類似）

1. 沖縄県
2. 北海道
3. 岩手県
4. 神奈川県